

結果の概要

1 国民医療費の状況

平成30年度の国民医療費は43兆3,949億円、前年度の43兆710億円に比べ3,239億円、0.8%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は34万3,200円、前年度の33万9,900円に比べ3,300円、1.0%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は7.91%(前年度7.87%)、国民所得(NI)に対する比率は10.73%(同10.74%)となっている。(図1、表1、統計表第1表)

図1 国民医療費，対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

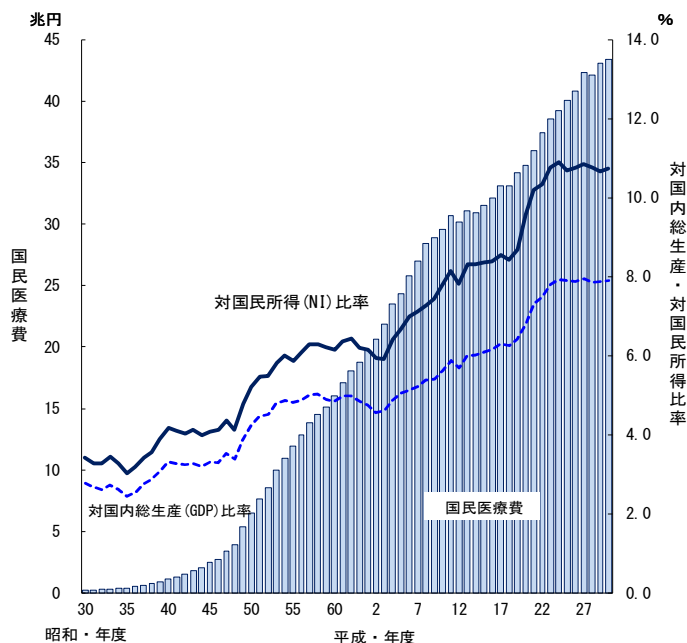


表1 国民医療費，対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費		人口一人当たり国民医療費		国内総生産(GDP)		国民所得(NI)		国民医療費の比率	
	(億円)	対前年度増減率(%)	(千円)	対前年度増減率(%)	(億円)	対前年度増減率(%)	(億円)	対前年度増減率(%)	国内総生産に対する比率(%)	国民所得に対する比率(%)
昭和29年度	2 152	...	2.4
30	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	69 733	...	2.78	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	268 270	11.5	3.32	4.18
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	1 239 907	10.2	4.25	5.22
60	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	2 605 599	7.2	4.85	6.15
61	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	2 679 415	2.8	4.99	6.37
62	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	2 810 998	4.9	4.99	6.43
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	3 027 101	7.7	4.84	6.20
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	3 208 020	6.0	4.74	6.15
2	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	3 468 929	8.1	4.56	5.94
3	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	3 689 316	6.4	4.61	5.92
4	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	3 660 072	△ 0.8	4.86	6.41
5	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	3 653 760	△ 0.2	5.05	6.67
6	257 908	5.9	206.3	5.6	5 027 512	4.2	3 683 506	0.8	5.13	7.00
7	269 577	4.5	214.7	4.1	5 162 017	2.7	3 784 796	2.7	5.22	7.12
8	284 542	5.6	226.1	5.3	5 288 425	2.4	3 913 605	3.4	5.38	7.27
9	289 149	1.6	229.2	1.4	5 333 934	0.9	3 884 837	△ 0.7	5.42	7.44
10	295 823	2.3	233.9	2.1	5 260 040	△ 1.4	3 782 396	△ 2.6	5.62	7.82
11	307 019	3.8	242.3	3.6	5 219 238	△ 0.8	3 770 032	△ 0.3	5.88	8.14
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 284 466	1.2	3 859 685	2.4	5.70	7.81
13	310 998	3.2	244.3	2.9	5 191 891	△ 1.8	3 743 078	△ 3.0	5.99	8.31
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 148 545	△ 0.8	3 726 487	△ 0.4	6.01	8.31
15	315 375	1.9	247.1	1.7	5 177 195	0.6	3 778 505	1.4	6.09	8.35
16	321 111	1.8	251.5	1.8	5 213 485	0.7	3 826 715	1.3	6.16	8.39
17	331 289	3.2	259.3	3.1	5 256 427	0.8	3 873 699	1.2	6.30	8.55
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 290 335	0.6	3 923 519	1.3	6.26	8.44
19	341 360	3.0	267.2	3.0	5 309 229	0.4	3 922 831	△ 0.0	6.43	8.70
20	348 084	2.0	272.6	2.0	5 094 820	△ 4.0	3 640 510	△ 7.2	6.83	9.56
21	360 067	3.4	282.4	3.6	4 919 570	△ 3.4	3 534 135	△ 2.9	7.32	10.19
22	374 202	3.9	292.2	3.5	4 994 289	1.5	3 618 953	2.4	7.49	10.34
23	385 850	3.1	301.9	3.3	4 940 425	△ 1.1	3 584 147	△ 1.0	7.81	10.77
24	392 117	1.6	307.5	1.9	4 943 698	0.1	3 597 799	0.4	7.93	10.90
25	400 610	2.2	314.7	2.3	5 072 552	2.6	3 742 271	4.0	7.90	10.70
26	408 071	1.9	321.1	2.0	5 182 352	2.2	3 794 509	1.4	7.87	10.75
27	423 644	3.8	333.3	3.8	5 327 860	2.8	3 901 683	2.8	7.95	10.86
28	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 368 508	0.8	3 922 435	0.5	7.85	10.74
29	430 710	2.2	339.9	2.4	5 475 860	2.0	4 008 779	2.2	7.87	10.74
30	433 949	0.8	343.2	1.0	5 483 670	0.1	4 042 622	0.8	7.91	10.73

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。
2) 国内総生産(GDP)及び国民所得(NI)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆1,751億円（構成割合7.3%）、医療保険等給付分は19兆7,291億円（同45.5%）、後期高齢者医療給付分は15兆576億円（同34.7%）、患者等負担分は5兆4,047億円（同12.5%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は0.9%の減少、医療保険等給付分は0.1%の減少、後期高齢者医療給付分は1.9%の増加、患者等負担分は2.5%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制 度 区 分	平成30年度		平成29年度		対 前 年 度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総 数	433 949	100.0	430 710	100.0	3 239	0.8
公費負担医療給付分	31 751	7.3	32 040	7.4	△ 289	△ 0.9
医療保険等給付分	197 291	45.5	197 402	45.8	△ 111	△ 0.1
医 療 保 険	194 066	44.7	194 271	45.1	△ 205	△ 0.1
被 用 者 保 険	103 110	23.8	100 970	23.4	2 140	2.1
被 保 険 者	55 375	12.8	53 828	12.5	1 547	2.9
被 扶 養 者	41 689	9.6	41 700	9.7	△ 11	△ 0.0
高 齢 者 1)	6 046	1.4	5 442	1.3	604	11.1
国民健康保険	90 957	21.0	93 301	21.7	△ 2 344	△ 2.5
高 齢 者 以 外	59 577	13.7	62 546	14.5	△ 2 969	△ 4.7
高 齢 者 1)	31 380	7.2	30 755	7.1	625	2.0
そ の 他 2)	3 224	0.7	3 131	0.7	93	3.0
後期高齢者医療給付分	150 576	34.7	147 805	34.3	2 771	1.9
患 者 等 負 担 分	54 047	12.5	52 750	12.2	1 297	2.5
軽 減 特 例 措 置 3)	283	0.1	713	0.2	△ 430	△ 60.3

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員等の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分である。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は16兆6,049億円（構成割合38.3%）、そのうち国庫は11兆400億円（同25.4%）、地方は5兆5,649億円（同12.8%）となっている。保険料は21兆3,727億円（同49.3%）、そのうち事業主は9兆2,023億円（同21.2%）、被保険者は12兆1,705億円（同28.0%）となっている。また、その他は5兆4,173億円（同12.5%）、そのうち患者負担は5兆1,267億円（同11.8%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財 源	平成30年度		平成29年度		対 前 年 度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総 数	433 949	100.0	430 710	100.0	3 239	0.8
公 費	166 049	38.3	165 181	38.4	868	0.5
国 庫 1)	110 400	25.4	108 972	25.3	1 428	1.3
地 方	55 649	12.8	56 209	13.1	△ 560	△ 1.0
保 険 料	213 727	49.3	212 650	49.4	1 077	0.5
事 業 主	92 023	21.2	90 744	21.1	1 279	1.4
被 保 険 者	121 705	28.0	121 906	28.3	△ 201	△ 0.2
そ の 他 2)	54 173	12.5	52 881	12.3	1 292	2.4
患 者 負 担 (再掲)	51 267	11.8	49 948	11.6	1 319	2.6

注：1) 軽減特例措置は、国庫に含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

4 診療種類別国民医療費

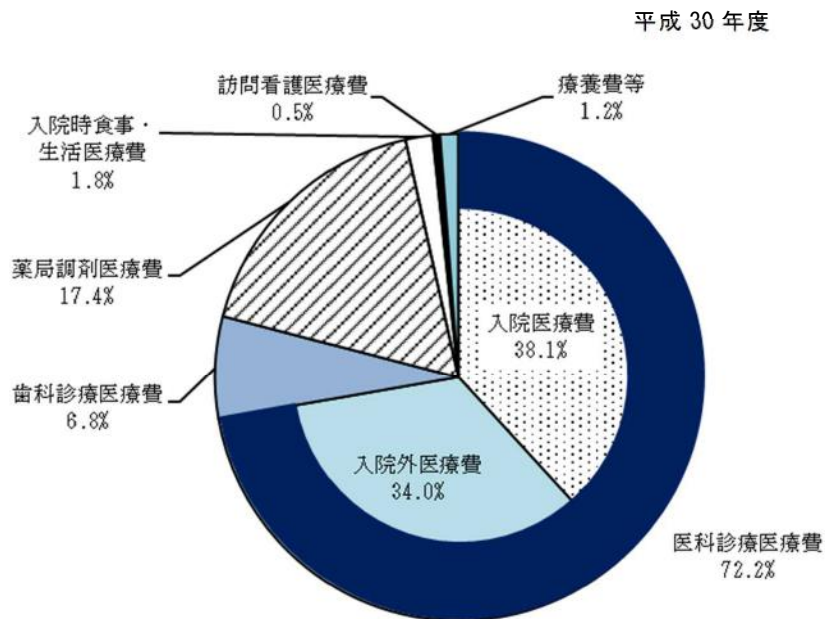
診療種類別にみると、医科診療医療費は31兆3,251億円（構成割合72.2%）、そのうち入院医療費は16兆5,535億円（同38.1%）、入院外医療費は14兆7,716億円（同34.0%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆9,579億円（同6.8%）、薬局調剤医療費は7兆5,687億円（同17.4%）、入院時食事・生活医療費は7,917億円（同1.8%）、訪問看護医療費は2,355億円（同0.5%）、療養費等は5,158億円（同1.2%）となっている。

対前年度増減率をみると、医科診療医療費は1.6%の増加、歯科診療医療費は2.0%の増加、薬局調剤医療費は3.1%の減少となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成30年度		平成29年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	433 949	100.0	430 710	100.0	3 239	0.8
医科診療医療費	313 251	72.2	308 335	71.6	4 916	1.6
入院医療費	165 535	38.1	162 116	37.6	3 419	2.1
病院	161 705	37.3	158 228	36.7	3 477	2.2
一般診療所	3 831	0.9	3 888	0.9	△ 57	△ 1.5
入院外医療費	147 716	34.0	146 219	33.9	1 497	1.0
病院	62 730	14.5	61 447	14.3	1 283	2.1
一般診療所	84 986	19.6	84 772	19.7	214	0.3
歯科診療医療費	29 579	6.8	29 003	6.7	576	2.0
薬局調剤医療費	75 687	17.4	78 108	18.1	△ 2 421	△ 3.1
入院時食事・生活医療費	7 917	1.8	7 954	1.8	△ 37	△ 0.5
訪問看護医療費	2 355	0.5	2 023	0.5	332	16.4
療養費等	5 158	1.2	5 287	1.2	△ 129	△ 2.4

図2 診療種類別国民医療費構成割合



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆5,300億円（構成割合5.8%）、15～44歳は5兆2,403億円（同12.1%）、45～64歳は9兆3,417億円（同21.5%）、65歳以上は26兆2,828億円（同60.6%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は18万8,300円、65歳以上は73万8,700円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が12万8,100円、65歳以上が55万3,300円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万9,500円、65歳以上が3万3,400円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万5,100円、65歳以上が12万3,200円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成30年度			平成29年度			対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数								
総数	433 949	100.0	343.2	430 710	100.0	339.9	3.3	1.0
65歳未満	171 121	39.4	188.3	171 173	39.7	187.0	1.3	0.7
0～14歳	25 300	5.8	164.1	25 395	5.9	162.9	1.2	0.7
15～44歳	52 403	12.1	124.2	52 690	12.2	122.7	1.5	1.2
45～64歳	93 417	21.5	280.8	93 088	21.6	282.0	△ 1.2	△ 0.4
65歳以上	262 828	60.6	738.7	259 537	60.3	738.3	0.4	0.1
70歳以上(再掲)	216 708	49.9	826.8	210 475	48.9	834.2	△ 7.4	△ 0.9
75歳以上(再掲)	165 138	38.1	918.7	161 129	37.4	921.7	△ 3.0	△ 0.3
医 科 診 療 医 療 費 (再掲)								
総数	313 251	100.0	247.7	308 335	100.0	243.3	4.4	1.8
65歳未満	116 391	37.2	128.1	115 891	37.6	126.6	1.5	1.2
0～14歳	17 573	5.6	114.0	17 608	5.7	112.9	1.1	1.0
15～44歳	33 992	10.9	80.6	34 069	11.0	79.3	1.3	1.6
45～64歳	64 826	20.7	194.9	64 215	20.8	194.5	0.4	0.2
65歳以上	196 860	62.8	553.3	192 444	62.4	547.5	5.8	1.1
70歳以上(再掲)	163 136	52.1	622.4	156 889	50.9	621.8	0.6	0.1
75歳以上(再掲)	125 183	40.0	696.4	121 023	39.3	692.3	4.1	0.6
歯 科 診 療 医 療 費 (再掲)								
総数	29 579	100.0	23.4	29 003	100.0	22.9	0.5	2.2
65歳未満	17 693	59.8	19.5	17 497	60.3	19.1	0.4	2.1
0～14歳	2 493	8.4	16.2	2 407	8.3	15.4	0.8	5.2
15～44歳	6 977	23.6	16.5	7 016	24.2	16.3	0.2	1.2
45～64歳	8 223	27.8	24.7	8 074	27.8	24.5	0.2	0.8
65歳以上	11 887	40.2	33.4	11 506	39.7	32.7	0.7	2.1
70歳以上(再掲)	8 994	30.4	34.3	8 468	29.2	33.6	0.7	2.1
75歳以上(再掲)	6 113	20.7	34.0	5 746	19.8	32.9	1.1	3.3
薬 局 調 剤 医 療 費 (再掲)								
総数	75 687	100.0	59.9	78 108	100.0	61.6	△ 1.7	△ 2.8
65歳未満	31 861	42.1	35.1	32 585	41.7	35.6	△ 0.5	△ 1.4
0～14歳	4 684	6.2	30.4	4 821	6.2	30.9	△ 0.5	△ 1.6
15～44歳	9 920	13.1	23.5	10 074	12.9	23.5	0.0	0.0
45～64歳	17 256	22.8	51.9	17 690	22.6	53.6	△ 1.7	△ 3.2
65歳以上	43 826	57.9	123.2	45 523	58.3	129.5	△ 6.3	△ 4.9
70歳以上(再掲)	35 872	47.4	136.9	36 690	47.0	145.4	△ 8.5	△ 5.8
75歳以上(再掲)	26 786	35.4	149.0	27 517	35.2	157.4	△ 8.4	△ 5.3

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,895億円（構成割合6.6%）、女は1兆1,405億円（同5.1%）、15～44歳の男は2兆3,748億円（同11.3%）、女は2兆8,655億円（同12.8%）、45～64歳の男は4兆9,691億円（同23.6%）、女は4兆3,726億円（同19.6%）、65歳以上の男は12兆3,139億円（同58.5%）、女は13兆9,689億円（同62.5%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は18万9,500円、女は18万7,100円、65歳以上の男は79万6,600円、女は69万4,300円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

平成30年度

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
	総 数					
総	210 474	100.0	342.1	223 475	100.0	344.3
65 歳 未 満	87 335	41.5	189.5	83 786	37.5	187.1
0～14歳	13 895	6.6	176.0	11 405	5.1	151.6
15～44歳	23 748	11.3	110.3	28 655	12.8	138.8
45～64歳	49 691	23.6	298.4	43 726	19.6	263.1
65 歳 以 上	123 139	58.5	796.6	139 689	62.5	694.3
70歳以上(再掲)	97 761	46.4	894.8	118 947	53.2	778.2
75歳以上(再掲)	70 391	33.4	997.5	94 747	42.4	867.8
	歯科診療医療費(再掲)					
総	154 007	100.0	250.3	159 244	100.0	245.3
65 歳 未 満	60 251	39.1	130.8	56 140	35.3	125.3
0～14歳	9 671	6.3	122.5	7 902	5.0	105.1
15～44歳	15 257	9.9	70.9	18 736	11.8	90.7
45～64歳	35 323	22.9	212.2	29 503	18.5	177.5
65 歳 以 上	93 757	60.9	606.5	103 104	64.7	512.4
70歳以上(再掲)	74 700	48.5	683.7	88 437	55.5	578.6
75歳以上(再掲)	54 010	35.1	765.3	71 173	44.7	651.9
	歯科診療医療費(再掲)					
総	13 472	100.0	21.9	16 107	100.0	24.8
65 歳 未 満	8 281	61.5	18.0	9 412	58.4	21.0
0～14歳	1 280	9.5	16.2	1 213	7.5	16.1
15～44歳	3 162	23.5	14.7	3 815	23.7	18.5
45～64歳	3 838	28.5	23.1	4 385	27.2	26.4
65 歳 以 上	5 192	38.5	33.6	6 695	41.6	33.3
70歳以上(再掲)	3 842	28.5	35.2	5 152	32.0	33.7
75歳以上(再掲)	2 523	18.7	35.7	3 590	22.3	32.9
	薬局調剤医療費(再掲)					
総	35 708	100.0	58.0	39 980	100.0	61.6
65 歳 未 満	16 130	45.2	35.0	15 731	39.3	35.1
0～14歳	2 638	7.4	33.4	2 046	5.1	27.2
15～44歳	4 628	13.0	21.5	5 292	13.2	25.6
45～64歳	8 864	24.8	53.2	8 393	21.0	50.5
65 歳 以 上	19 578	54.8	126.7	24 249	60.7	120.5
70歳以上(再掲)	15 476	43.3	141.6	20 396	51.0	133.4
75歳以上(再掲)	10 980	30.7	155.6	15 806	39.5	144.8

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆596億円（構成割合19.3%）が最も多く、次いで「新生物<腫瘍>」4兆5,256億円（同14.4%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆5,184億円（同8.0%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆4,421億円（同7.8%）、「呼吸器系の疾患」2兆3,032億円（同7.4%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物<腫瘍>」1兆5,536億円（同13.3%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆8,123億円（同24.4%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同20.7%）、「新生物<腫瘍>」（同16.0%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.1%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同18.0%）、「新生物<腫瘍>」（同13.0%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.3%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

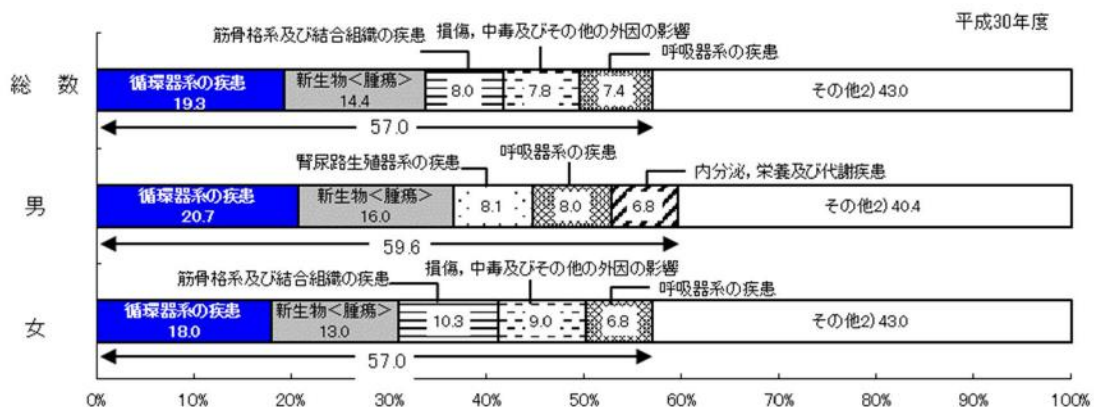
傷病分類 ¹⁾	平成30年度			平成29年度			対前年度	
	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数								
総数		313 251	100.0		308 335	100.0	4 916	1.6
循環器系の疾患	1	60 596	19.3	1	60 771	19.7	△ 175	△ 0.3
新生物<腫瘍>	2	45 256	14.4	2	43 761	14.2	1 495	3.4
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	25 184	8.0	3	24 452	7.9	732	3.0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	24 421	7.8	4	23 814	7.7	607	2.5
呼吸器系の疾患	5	23 032	7.4	5	22 892	7.4	140	0.6
その他 ²⁾		134 762	43.0		132 645	43.0	2 117	1.6
65歳未満								
総数		116 391	100.0		115 891	100.0	500	0.4
新生物<腫瘍>	1	15 536	13.3	1	15 400	13.3	136	0.9
循環器系の疾患	2	12 473	10.7	2	12 680	10.9	△ 207	△ 1.6
呼吸器系の疾患	3	11 828	10.2	3	11 932	10.3	△ 104	△ 0.9
精神及び行動の障害	4	10 352	8.9	4	10 409	9.0	△ 57	△ 0.5
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	8 227	7.1	5	8 114	7.0	113	1.4
その他 ²⁾		57 975	49.8		57 357	49.5	618	1.1
65歳以上								
総数		196 860	100.0		192 444	100.0	4 416	2.3
循環器系の疾患	1	48 123	24.4	1	48 092	25.0	31	0.1
新生物<腫瘍>	2	29 720	15.1	2	28 361	14.7	1 359	4.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	17 383	8.8	3	16 797	8.7	586	3.5
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	16 194	8.2	4	15 699	8.2	495	3.2
腎尿路生殖器系の疾患	5	14 217	7.2	5	13 858	7.2	359	2.6
その他 ²⁾		71 223	36.2		69 637	36.2	1 586	2.3

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 平成30年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が4兆3,407億円と最も高く、次いで大阪府が3兆3,016億円、神奈川県が2兆8,081億円となっている。また、鳥取県が2,018億円と最も低く、次いで島根県が2,616億円、福井県が2,689億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が45万5,300円と最も高く、次いで長崎県が42万3,700円、鹿児島県が42万800円となっている。また、千葉県が30万800円と最も低く、次いで埼玉県が30万2,700円、神奈川県が30万6,000円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

